



詳細にわたり質疑応答



建設環境常任委員会報告

橘斎場で葬儀も可能に...



委員長 安本 貞敏

委員（6名）全員出席のもと議案の所管事項全般にわたり、説明を求め質疑を行った。十分なる審議の結果、全員賛成で認定すべきものと決定した。

上下水道課関係

水価安定補助金の今後の方向性についての質問に対し、約5千万円の補助金がなくなると約10パーセントの値上げをしないといけないが、平成22年度に料金改定を行っており、値上げは難しいと思われるとの答弁。

滞納額が増えているがどのように対応するのかとの質問に対し、税務課徴収対策班と一緒に取り組み、更に住宅関係もあるので、関係各課で協力して対応するとの答弁。

下水道事業特別会計では、赤字補填はいくらかとの質問に、赤字補填部分は平成20年度より10パーセント増加し、8,297万5,000円との答弁。

農業集落排水事業特別会計について、未加入者に対し加入推進を図る必要があるが、どのように行うかとの質問に対し、現在、事業着手前や供用

開始前の説明会において周知し、広報等をお願いをしているとの答弁。

漁業集落排水事業特別会計について地方債を財源として工事を行っているが、国よりの補助等はないのかとの質問に対し、直接的な補助はないが耐用年数の過ぎた大型の機械等の更新は補助対象となる場合があるとの答弁。

環境施設課関係

修繕費が大きい、今後どのように対応するのかとの質問に対し、設備経費の5パーセント程度をかけ施設の維持を図るとの答弁。

生活衛生課関係では橘斎場において大島斎場同様に葬儀ができる施設の増設はできないかとの質問に対し、増設する方向で検討し、久賀斎場は廃止の方向で検討しているとの答弁。

農林課関係

イノシシの捕獲状況について、多く捕獲する人は何頭くらいかの質問に対し、多い人で年間60～100頭くらいとの答弁。

水産課関係

内海東部地区水域環境保全創造事業とはどんな事業かとの質問に対し、石を投入し、藻場を造成する事業との答弁。

商工観光課関係

商工会への補助事業について質問があり、県も減額があり、町は平成22年度より補助金の減額を行っているとの答弁。

建設課関係

道路に覆い被さっている樹木の伐採、河川に生えているアシ等の除草について報告を求めた。

